

## カンロ×レノファ山口 FC 「カンロ冠マッチ 2024」を開催！

～創業の地 光市の従業員を試合観戦に招待し、食育クイズ大会など実施～

カンロ株式会社（社長：村田哲也、本社：東京都新宿区 以下、カンロ）は、「糖の価値創造」と「社会貢献を通じた従業員エンゲージメントの向上」を目的として、カンロ冠マッチを開催します。2023 年から山口県にてレノファ山口 FC のカンロ冠マッチを開催しており、今年度の大会には、カンロひかり工場の従業員とその家族約 90 名を招待します。当日は、糖の食育クイズ大会や輪投げゲームの実施や、工場の製造工程で生じた廃棄包材を使用した缶バッジの販売を行います。



### ■ カンロ創業の地 光市とレノファ山口と協同し、将来を担う子どもに向けた食育推進

カンロは、2020 年からレノファ山口 FC のオフィシャルプレミアムパートナーです。カンロ創業の地である光市とレノファ山口と協同し、光市の将来を担う子ども達に向け「糖に関する食育教室～食育とレノファでつながるまち～」を開催するなど地域住民の健康増進や食育及び食の安全推進に取り組んでいます。2023 年より、糖の価値創造と地域社会の活性化を目的とした「カンロ冠マッチ」を開催しています。

### ■ 従業員のコミュニケーションを活性化し、自律的な組織運営を目指す！

弊社は、2024 年度中期経営計画で従業員エンゲージメントスコアを 70%にすることを目標に掲げています。昨年度は、ひかり工場の従業員とその家族約 60 名を招待しカンロ冠マッチを実施しました。従業員と地域社会のコミュニケーションの機会を提供することで、パーパスに基づいた自律的な組織運営を目指しており、本社の社員と日ごろ製造に携わっている工場の社員と一緒に冠マッチを盛り上げます。

また、毎年創業記念日(11月10日)には光市に自社製品を寄贈することで、山口県内におけるカンロのプレゼンスと従業員のエンゲージメント向上に努めています。冠マッチは、本社やひかり工場をはじめとした各拠点の担当者を中心に企画・運営を行っており、食育クイズのほか、輪投げゲームや廃棄包材を使ったオリジナル缶バッジの販売を実施し、サステナブルな取り組みで会場を盛り上げます。

なお、当日の売上はセーブザチルドレンを通して全額寄付いたします。

ぜひ、この機会にスタジアムにお越しください。

＜廃棄包材を使用した缶バッジ＞



柄の配置は一つひとつ異なる世界で1つの缶バッジ  
※デザインは一例です



## ■ パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」



カンロは、2022年、企業パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」を定めました。変化が激しく、先行きが不透明・不確実な時代の中、カンロがこれまで歩んできた道程を確認の上、自分たちの未来への想いを言語化したものです。糖から未来をつくり、糖の力を引き出す事に挑み続けてきたカンロが企業活動の中で培った技術をさらに進化させることで、「心がひとつぶ、大きくなる。」瞬間を積み重ねて人と社会の持続可能な未来に貢献してまいります。